

河昌通信

2013年12月

第36号

発行：(株)河昌
文責：藤井潤子
須磨区松風町
5-1-22
☎078-733-0791

いよいよ寒さが厳しくなってきました。お変わりなくお過ごしでしょうか？クリスマスにお節の話題などなど、いよいよ今年も残り少なくなってきました。何かと忙しい日々をお過ごしのことと思います。当店もお陰様で、進物品の方で忙しくさせて頂いており、風邪の方から逃げているように、走り回っております。

さて、先日より当店のイベントのご案内をさせて頂いておりますが、先日ウクレレ弾き語り教室も無事に終了致しました。思わぬ盛会となり、楽しかったです。もともとの目的は、普段当店のことをあまりご存じない方に

知って頂く、来て頂くとう始めたイベントです。本業と全然関係ないイベントでしたが、それだけにご興味を持って下さったかたも様々で、このウクレレ教室にしろ、水墨画展にしろ…最初の目的はまずまず達成かなと思っております。

次は、もう少し海苔屋だからできるイベントを考えようという話をしています。何にしても人が集まるといえるのは、活気があつて良いものです。



先日テレビの料理番組でもお馴染みで、私の同級生の料理研究家上田淳子さんのしりこチャーを聞く機会がありました。ナすがブク、ななでも手早く、見栄えも良く美味しい料理を何種類か教えてもらいました。

余談の中で聞いたお話です。今フランスではサンドイッチの具のようになんか替いた寿司が大人気だそうです。ワインの赤いものにはやなわっているか…日本でも逆輸入的に紹介したら流行るんやうなことです。



十一月に入り、須磨浦公園から海の方を見ると、海苔の養殖網が張られているのが見られました。昨日(十一月二十一日)には有明海の新海苔のサンブルを見る機会がありました。十月の台風の影響で適度に海面が荒れたこと、遅ればせながらここにきて順調に水温の低下がみられることなど、海苔の秋芽生産に適した状況に恵まれたことから、特に佐賀県海苔は美味しくて柔らかい海苔が生産されているようです。これから始まる入札会が楽しみです。有明海以外の状況についてはまちまちですが、兵庫県をはじめとする瀬戸内は既述の台風のお陰で栄養塩が回復し、順調に育苗されているようです。伊勢湾は台風の影響で生産が遅れているようです。

さて、今年の海苔の流通を見てもみますと、大きなウエイトを占める、コンビニのおにぎりは順調に売れているようです。中でもセブンイレブンが好調で通常三月くらいまではヒネ物を使う予定で仕入れしているらしいですが、売れ行き好調で新海苔の入札が始まるとすぐに手当てしないと足りないらしい在庫状況のようです。ローソンやファミマは在庫を持って余し気味な様子で、この業界においても一位の企業と二位三位の企業との格差が開いてきているのかな、と思います。小さな店が繁盛していくには、何で一番になるか、これを決めてかかるのが重要なようです。

当店もこの時期になると、仕入れの計画を立てるのですが、近年の特徴を見ますと、上級品がよく出て、中級品は計画通り、下級品はだぶつき気味という傾向が続いております。これは、お寿司屋さん、進物、家庭用ともに共通する特徴です。今シーズンも昨年同様にして上級品を多めに手当する必要があるようです。お忙しいお店は、味にこだわり、香りにこだわり、色艶など見た目にこだわると、お客様のこだわりにお応えできるようしっかり仕入れします。

十二月のお休み

一、八、十五、二十二、二十三、二十九〜一月五日

年末年始は混雑が予想されますので余裕をもって

ご注文をお願いします。特にメーカー品はご注意ください。

お電話は九時から十七時三十分まで

それ以外の時間は留守番電話がお受けします。

